

教室は受講者の要望を聞きながら

受講者層について教えてください。

70代後半から80代が圧倒的に多いです。男女比でいえば、男性が3割、女性が7割でしょうか。参加者の目的は、パソコンやスマートフォンの基本操作から、Wordの基礎、写真や動画の編集を身に付けたいなどさまざまです。なかには、教室で仲間たちに会うことが目的の方もいます。

ICTの教室というと、決まったプログラムのとおりに進めることが少なくないでしょうが、私の教室はどれも受講者の要望を踏まえるようにしています。例えば、ある資格を取るための授業を、Zoom※2で受講するので、Zoomの使い方を教えて欲しいという受講生がいました。もちろん教えました。「情報弱者の方々へ手を差し伸べる」ということが使命ですから。資格の試験には合格したよう

地域ICTリーダーのやりがいは地域の方と交流する楽しさ

これから地域ICTリーダーになりたい人に一言お願いします。

定年後の活動の一環で考えてみてはいかがでしょう。残りの長い人生を地域で暮らし、地域の方々と交流するには、地域ICTリーダーは最適な制度です。

地域に根付いた活動にするには、継続することが大事です。私は、他の地域ICTリーダーの方々と公民館でパソコン教室を開いています。ネット環境が整っていない公民館で開催する際には、パソコンやポケットWi-Fiを借りてきて、とにかく継続してきました。その結果、受講者から色々な依頼が入るようになり、少しずつ講座も増えてきました。

市民の皆さんと交流できることは楽しいです。私はパソコンに詳しくない状態から勉強して、地域ICTリーダーになりました。少しでもやってみたいという方は、ぜひ応募してみてください。

音声入力や地図検索を試してほしい

ICTを活用したいシニア層がつまづきやすいこと、それを乗り越えるヒントを教えてください。

特にシニア層がつまづくのは検索。手動で入力するのが難しいですね。おすすめは音声検索。簡単に検索できるので、ぜひ使ってもらいたいです。

使ってもらいたいということであれば、地図の検索も便利です。近場で行きたいところを検索すれば、案内してくれます。使い方が分からないと知り込みせずに、ご家族など身近な人に教わったり、公民館などで開催される、スマートフォンなどの初心者向け講座を受講したりしてもいいと思います。まずは身近で使えることから、だんだんとスマートフォンに慣れていってはいかがでしょう。



## 地域ICTリーダー募集!

高橋さんのように、あなたのスキルを活かす場が市内にはたくさんあります！  
募集は年1回、講座を受けることで登録ができます。ぜひご応募ください。



### 地域ICTリーダーとは

地域コミュニティにおいて、ICTを積極的に活用したり、コミュニティ内の他のメンバーにICTに関するアドバイスをしたりなど、地域の情報化の推進役や相談役となる人材のことです。

### 地域ICTリーダーになるには

1. 地域ICTリーダーの趣旨について、理解・賛同し、地域ICTリーダーとして活動する意欲があること
2. 市が開催する「地域ICTリーダー養成講座」を受講・修了すること  
※ICT関連資格を持っていることなど、特別な条件はありません。

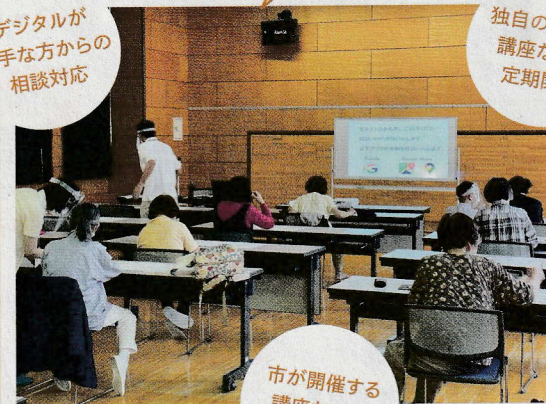
### 地域ICTリーダー養成講座

市では地域ICTリーダーとして活動する意欲がある方に、スマートフォンの基本的な使い方や、それを人に教える際のコツなどを学ぶ講座を実施しています。詳しくは、市ホームページへ。

### こんな活躍の場があります!

デジタルが苦手な方からの相談対応

独自の団体で講座などを定期開催



市が開催する講座などの講師